

本門寺
靈宝殿
資料集

古写真集

撮された
戦前の本門寺

ごあいさつ

当山は宗祖日蓮聖人が弘安5年(1282)10月13日にご入滅になられた霊蹟であり、鎌倉時代の開創以来、日蓮宗の中核寺院として法灯を伝えています。特に江戸時代には徳川家、加藤清正公などの諸侯を始め、江戸市中の庶民に至る多くの人々より信仰を受け大いに発展し、約7万坪におよぶ境内には壮大な伽藍が整備・造営されました。しかし、その大伽藍も昭和20年(1945)4月15日の空襲によって、五重塔・多宝塔・総門・経蔵を除く総てが焼失してしまいました。

戦後、先師先哲の尽力と全国檀信徒の皆様の丹精により、今に見る伽藍の復興を遂げましたが、その最終段階にあたり霊宝護持・文化財保護を目的として建設された霊宝殿では、平成15年の開館以来、旧伽藍に関する記録の収集・調査に努めてまいりました。平成20年より「撮された戦前の本門寺」と題したパネル展示を行い、平成22年には同タイトルの古写真集を上梓致しました。同書は参観の方々よりご好評を得ておりましたが、この度、若干の新資料と「空襲・戦後復興の歩み」編及び『帝都大本山池上本門寺真景』(大正3年発行写真集)再録を加えた増補版を発行することとなりました。

明治時代、「森林鬱蒼として風致秀拔なり」と称された旧伽藍の光景をご覧いただき、往時の本門寺を偲んでいただければ幸いです。

最後に、刊行にあたり資料をご提供いただいた機関や個人の方々ならびに関係各位に感謝申し上げます。

平成23年6月

池上本門寺執事長・霊宝殿館長 野坂法雄

目次

【古写真】伽藍全景.1 / 門前の光景.2 / 総門から此経難持坂へ.4 / 仁王門の周辺.6 / 祖師堂の周辺.8 / 釈迦堂.12 / 清正公銅像.14 / 石塔.15 / 本門寺の桜.16 / 鼓楼.18 / 多宝塔(宝塔).19 / 五重塔.22 / 経蔵.23 / 本院の周辺.24 / 松涛園.26 / 御廟所の周辺.28 / お会式の賑わい.32 / 山内の寺々.34 / 日蓮聖人650遠忌.38 / 勅額拝戴.48 / 昭和20年4月空襲.51 / 焼け野原からの復興.52

【コラム】描かれた本門寺.17 / 古写真の元ネタ①.27 / 行事記念絵葉書.30 / 池上温泉明ぼの楼.33 / 古写真の元ネタ② The Far East.37 / 星亨の葬儀.37 / 明治時代の3D写真.50

【資料】掲載古写真一覧.54 / 池上本門寺霊宝殿所蔵古写真目録.56 / 記念スタンプ集成.58 / 引用・参考文献.58 / (参考) 霊宝殿所蔵湿板写真.58

【附録】1 『帝都大本山池上本門寺真景』.60 / 2 明治時代の3D写真.93

例言

- ・本書は池上本門寺戦前伽藍の古写真集である。
- ・本書の企画・編集・執筆は本間岳人(池上本門寺霊宝殿学芸員)が行い、安藤昌就(同主事)が協力した。
- ・掲載資料は当山所蔵品以外に、長崎大学附属図書館、国立国会図書館、大田区立郷土博物館、国際日本文化研究センター、世界文化社、品川区立品川歴史館、国立近代美術館フィルムセンターより提供を得た。
- ・当山所蔵の古写真に関しては掲載にあたりシミ・キズなどをデジタル処理によって修正しているため、原品との状態が異なるものがある。